

(令和7年度) 第2回白山市上下水道料金検討委員会 会議内容

- 1 日 時：令和7年10月30日（木）午前10時～午前11時40分
- 2 場 所：白山市役所7階 議会第3会議室
- 3 出席委員：新委員長、松本副委員長、佛田委員、京念委員、高木委員、宇谷委員
- 4 事務局：上下水道部長、企業総務課長、上下水道課長、鶴来白山ろく上下水道課長、上下水道課担当課長、企業総務課課長補佐、同課長補佐、同係長

5 会議要旨

発言者	発言要旨
	<p>【委員長あいさつ】</p> <p>上下水道料金は、市民生活に直結した課題である。</p> <p>全国的に、上下水道の維持可能性に懸念が生じている。</p> <p>第1回で、白山市の企業会計に重大な懸念がないことを確認した。</p> <p>将来世代のために、維持管理のための財源確保が大事。</p> <p>委員会の責務は重大である。互いに協力して着地点を見出していきたい。</p>
市	<p>【資料1説明】</p>
委員	<p>第1回資料P6でも、全国的に値上げせざるを得ない状況だ。改定案での改定後は、県内で5番目に安いようだが、他市町も改定すれば、もう少し順位も安い方になるのでは。</p>
市	<p>他の市町でも、改定の検討が行われていると聞いているが、改定率までは聞いていない。</p> <p>料金値上げについては、公営企業経営戦略で、改定の必要性を答申されており、具体的な料金体系や金額について、この委員会に付託されている。</p>
市	<p>【資料2・3説明】</p>
委員長	<p>前提として、料金を「どれだけ上げるか」と思っている委員もいると思う。その中で、「料金体系も見直す」ということで良いか。</p> <p>その経緯を説明してほしい。</p>
市	<p>合併後、平成19年度に料金を統一して以来、料金体系については一度も変えていない。現在の料金体系についての不満の声が、事務局に入ったわけではないが、この機会にどんな状況か、この検討委員会の場で協議いただきたい。</p>
委員長	<p>今まで、合併後変わっていなかったので、料金改定の機会に、料金体系そのものについても見直し、現状に不合理があるか、不平等があれば、料金体系を変えることで解消するなら変える。</p>

	見直しのメリットがないなら変える必要がないということで良かったか。
市	そうです。
委員	<p>第1回の資料P20の上下水道の料金回収率について、下がってきてている。この81%をどうとらえているか。料金を上げたことで、料金回収率が下がってよいのか。</p> <p>人口割や、世帯数で変えるのはどうか。</p> <p>9.1%の値上げで、本当に良いか。</p> <p>物価高騰の中、10年前と比べて、民間は2割から3割上げていると思う。市民を配慮して、9.1%との数値を出したのでは。</p> <p>皆一律の値上げで良いのか。</p> <p>子や孫につけを回さないように、毎年回収率が下がることを考えたら、10%や15%の根拠があれば、上げて行っても良いと思う。</p> <p>第1回資料P4の、更新需要、上水設備の更新について、下水道工事をしているが、海岸線付近は地下水が出ることもあり、更新時期より早く、工事代がかさむ。そのような中で、9.1%で良いのか。</p>
市	<p>料金回収率81%については、下がっていくことを懸念されていると思うが、本日の資料5で人口推移も含めて、改めて説明する。</p> <p>説明後、第3回の検討委員会で、何%値上げしたときのシミュレーションを示したらよいか、委員の皆様にお尋ねしたいと思っている。</p> <p>9.1%というのは、令和6年3月に公表された水道事業ビジョンで、財政状況をシミュレーションした際に、少なくともこれだけ上げないと、令和11年度に単年度欠損が出ると試算されたもので、今後新しい情報でシミュレーションを行い、変わらうようなら検討の必要があると思っている。</p> <p>工事のことを考えて、10%、20%というご意見があつたが、それも含めてご意見を聞くことにしたい。</p>
委員	<p>値上げを前提とした協議だと思う。値上げは、時代の流れにあわせたものを目指すのが主旨だったと思う。</p> <p>国は下水道について、合併浄化槽を設置できる地域として、人口増が見込めないところについて検討しているとのこと。下水道維持より、合併浄化槽の方針。合併浄化槽の性能も上がっている。</p> <p>北陸ではないが、市が補助を出して合併浄化槽を設置しているところもあるようだが、白山市はそれも検討した上での料金改定か、下水道を維持した場合の料金改定か。</p> <p>大口の契約も見直す改定か。</p>
市	<p>合併浄化槽を推進していくかについては、公営企業経営戦略では含めておらず、下水に接続するものとして試算している。</p> <p>大口利用者も含めて、現状で、使っている人が、改定によりどれだけ負担が増えるか見ていきたい。</p>
委員長	大口使用者などは、別の料金体系なのか。

市	料金体系は同じ。 企業によって、上水のメーターで、上下水道料金を算定しているところもあれば、自己井戸を持っていて、下水のみのところや、下水に加算メーターをつけて、本メーターと複数の加算メーター分をあわせているところもある。
市	【資料4 説明】
委員	先の料金回収率80%の話。100%だったら値上げしなくとも、2割ほど収入が増えるのでは。 税金だったら未納者について、督促するが、毎年これだけ2割の人が滞納しているのでは。料金回収率について説明してほしい。
市	「料金回収率」というのは、「収納率」とは別であり、収納率は決算上91%であり、他の自治体より高い率となっている。過年度の収納率も94%。 「料金回収率」は、水1m ³ つくるのに必要な経費と、1m ³ 売ったときの収入の比率を見て、100%なら、水を作った経費を、料金収入で賄っているということになる。 納める人が減ったというのは、「収納率」にあらわれる。
委員	滞納している人は、何%か
市	決算上は9%位。
委員	水道加入の際、料金支払いを「銀行口座引き落とし」にすればよいのでは。
市	料金の支払方法については、いくつか選択肢があり、口座引き落とし、コンビニ、スマホ支払いもできる。直接納付もある。 口座引き落としは、推奨している。 検針票や、10月頃に配布している漏水啓発チラシで推奨している。
委員	未納の人は、銀行以外で納めている人か。
市	未納者の納付方法は、どちらが多いかは何とも言えないが、口座引き落としにしてある場合、残高がないと未納になる。 水道の場合、滞納が続くと給水停止を行う。給水停止予告通知をした際、生活困窮を理由に分納誓約や、一部納付をする人もいる。 今年7月に、弁護士法人と契約を結び、滞納がひどい方について、債権回収を行っている。 市からの通知に反応なくとも、弁護士法人からの通知により支払う人もいる。 今後、料金収納率が上がることを期待している。
委員長	料金滞納はいろんな事情があり難しいと思うが、滞納金額は、会計処理上どうなるか。債権として残るか。

市	会計は4月から3月で区切られるので、3月請求分は、年度をまたいで納められるため過年度収入としてあげられることから、年度内の収入に含まれない。（※収納率が決算上低い理由） 不納欠損処理をすることもある。
委員長	料金回収率は、企業会計独特の表現かもしれないが、100万円の経費をかけたが、81万円の利益しかなかったかということか。
市	第1回資料を使って説明 企業会計は、「収益的なもの」と、「資本的なもの」と2つに分かれた会計である。 料金回収率、経費回収率を上げることで、本業で利益をあげ、建設等の耐震化や老朽化対策にお金を回せるようにしたい。
委員	1回の工事で耐用年数はどのくらいか。
市	管路や施設など、耐用年数は、ものによって異なる。 国が補助を出したものについて、処分期限が決められており、その基準に準じている。
市	【資料5説明】
委員長	改定案は、基本料金を先にあげ、数年後に従量使用料を上げるパターンにおいて、料金体系別収入のシミュレーション。 各家庭にどれだけ負担が出るか。大口使用者や、0m ³ の使用者などに、極端な不公平感がないかシミュレーションした結果として、ほぼ96～97%と。2～3%の違いはあるが、それでも安い方が良いという意見もあると思う。 一方、違いがない中、料金体系を変えることで、（自分たちの使用層が）損をするのではと、疑心暗鬼になるかも。それならば、現行の料金体系のままで良いのではという考えの中で、委員のみなさんの意見をもらいたい。
委員	白山市人口の1/4が、流域下水道を利用している。 高い料金の地域、美川は今後料金が高くなるのか。全部ならして、同じ料金を払うのはどうか。それを踏まえて、20%で良いのか。
市	流域下水道には、白山市から流している下水の量に応じて、協定に決められた負担金を払っている。 資料で説明した全国的な考え方では、地域によって料金体系に差別的なものは廃止していく方針。 料金については、地区ごとに変えるのではなく、市内一律にと考えている。 流域下水道に支払っている負担金も収支に入れて計算している。 老朽化しているなら、新しい施設を作った方が良いのか、広域の施設利用をお願いしたほうが良いのか総合的に見て、県の流域下水道に流す方が、費用が安いことから、市を跨いでつないでいる。

委員	<p>資料の、令和2年、令和3年の変化の差は、コロナの影響か。</p> <p>水道が止まると生命に関わるが、減免制度はあるのか。あるなら、料金改定の際に対象を増やすのか。</p> <p>民営簡易水道が旧松任地区に残っているが、現状のままなのか、ある程度取り組む場合のシミュレーションか。</p> <p>P19①②③の値上げ金額の説明をもう一度お願いしたい。</p>
市	<p>令和2年度及び、令和5年度については、コロナの関係の物価高騰対策として基本料金を減免した時期があるため、料金回収率が下がっている。しかし、国の交付金を充当しているので、減免した額と同額の収入は入っている。</p> <p>減免制度はない。</p> <p>水道事業は独立採算で、使った方から使った分の料金をもらうことで経営しているため。生活保護受給者は、生活扶助費として公共料金が払われている。</p> <p>また、給水停止するときに経済困窮等、相談により状況を確認し、分納誓約書を書いてもらって、履行している。</p> <p>旧松任の民営簡易水道については、水道事業ビジョンでは、統合整備計画を見越した上で、シミュレーションされている。</p> <p>値上げ金額について再度説明。</p> <p>グラフのとおり、基本料金と従量料金の比率は変わってくるが、支払額については、ほぼ同じになった。</p>
委員長	<p>結論として、パターン①②③ではほとんど変わらない形になったということか。</p> <p>シミュレーションで、もう少し差が出ると予想したか。</p>
市	<p>もう少し差が出ると思っていたが、実際にシミュレーションしてみて、差が出ず、かえって収入が減るのだとわかった。</p> <p>減るとなると、今後改定率をもう少し上げる必要が出るなどの影響があると感じた。</p>
委員長	<p>料金体系について、基本水量無しにすると、もう少し変わったと思っていた。</p> <p>今回料金改定というのが本質にあるので、説明を受ける側としては、料金も上がって、料金体系も変わったら、非常にわかりづらい。</p>
委員	<p>なぜ、料金体系を変えたのかと聞かれたときに、変わらないので、説明する側は、あまり説明できないだろう。それなら料金体系は、現行のままで良いと思う。</p> <p>民間企業の経営的な見方で、10年前に遡及してインフレ率を考慮すると、30%くらい値上げしたらよいと思う。一方で、施設から遠い地区は、料金が高く、住宅密集地は施設に近いから安いというのは、まずあってはいけないと思う。</p> <p>経済合理性、インフラの観点から、通常の収益を確保だけを追求した場合、それに合わせた料金体系にしないといけないと思う。</p>

	<p>それが無理だからという議論を始めた場合、いま提示されている料金体系の段階的に上げていくという通増制は、長期的な視野では、受け入れやすいのでは。</p> <p>収納率と回収率の議論もあったが、収納率は難しいものがある。</p> <p>銀行でいう口座振替の強制ができるという自治体は、聞いたことがない。どの自治体も、軽自動車税、固定資産税は、100%再送はせず、再送にコストがかかるので、差し押さえにかかる。市民からしたら、納付者は自由選択できる。銀行なら口座を差し押さえる。</p> <p>回収率100%めざすもので、110%、120%で余った資金を技術革新して、更に経費削減していくのは、インフラ事業ではないか。</p> <p>回収率80%は良くなく、90~101%くらいが、計算上見込めつつ、そんな料金体系ができるのなら良いと思う。</p>
委員	この検討委員会で、こういう議論があったというのが、市民に届くと納得されるのではと思う。
市	市民のみなさんへの周知方法についても資料6で、ご意見をいただきたいと思う。
委員長	<p>見直す理由として、平成19年度からえていないが、シミュレーションしたところ変わらないのであれば、説明として理由がないと思われ、市民の納得は得られないと思う。</p> <p>そこで、この検討委員会では、「料金体系は現行のままでよい」ことを結論とする。</p>
市	<p>第3回検討委員会資料作成にあたり、何%の改定率でシミュレーションを行えばよいかご意見を聞きたい。</p> <p>検討委員会は、世の中の情勢から、水道事業ビジョンや公営企業経営戦略で出された率で良いか確認する場でもある。</p> <p>9.1%や20%は基本になるが、他にどれくらいでやってみたらよいのか。</p>
委員	<p>未納が1割いるとのこと。</p> <p>9.1%なら、滞納者がすべて納めれば上げなくても良くなるのでは。少しお金を持っていないと不慮の工事などで、水が止まらないようにな。10%も検討してよいのでは。</p>
委員長	9.1%に加え、10%も妥当な数字だと思う。
委員	<p>見えない課題もある。</p> <p>PFASや、設備が壊れなど、最大限、最悪を見込んだ場合、どれくらい値上げが必要か比較できればよい。</p>
市	最悪まで見込むことは難しいが、水道については、10%というご意見もあったので、9.1%、10%に加え、先の説明で料金回収率100%にするために19.6%を紹介したので、それに近い20%でシミュレーションしてみたいと思う。
委員	金融機関の人ほどどのような率を考えているか聞きたい。

委員	<p>経営のことを言えば、基本、定期に3年間の物価上昇率を見込み、リソースに3年間どれだけお金をかけて、どれだけ入ってくるかを通常試算する。継続的に利益を得続けたいという観点から言えば、常に投資を行い、常に回収していく。常にお金を借り続けながら、来年のために増やしていく。最悪の時点は想定できないが、20%や、きりのよい25%など。水道料金の改定率を10%、20%、30%など。30%は無茶として、そこまで回収率を高める必要性までないのかなと思う。</p> <p>そこで、あえて10%くらいが良いと思っている。</p> <p>他自治体を周ったとき、下水道は赤字幅があるので20%位のラインをとらないといけないと思うが、いきなり20%、30%というのは、感覚的にきついと思う。</p>
市	<p>水道 9.1%、10%、20%でシミュレーションする。</p> <p>下水道は、同時に改定20%、別々に改定20%、R14で、経費回収率100%になる改定率で同時及び、別々でシミュレーションする。</p> <p>水道は3パターン、下水道は4パターンで作る。</p>
市	【資料6 説明】
委員	<p>資料P24で、大手の事業所のうち、下水道にランキングに入っているが、上水道はない。逆に、下水道のみであるものもある。</p> <p>資料P25の市民への周知が大切で、「言いましたよ。」で終わらせるのではなく、正しく伝わったか、理解得られるか気を配って周知してほしい。</p> <p>電話やメールなどで寄せられた市民の意見に、真摯に対応してほしい。パブコメはしないのか。</p>
市	<p>資料は、5位までであり、それ以下に含まれている。</p> <p>上水道に上がっていないのに、下水道に上がっているのは、自己井戸をもっていることや、温泉を掘っているなど、水道は使っていないが、下水を使っているなど。</p> <p>パブコメについては、計画策定では行うことになっている。</p> <p>水道事業ビジョン、公営企業経営戦略策定時に、既にパブコメを行っている。そこで出たご意見を、第1回の検討委員会で紹介した。</p> <p>今回の料金を変えるということは、給水条例等の改正になり、条例改正の中で、使用料に関することは、パブコメの対象となっていないため、今回はパブコメを予定していない。</p>
委員	真摯で丁寧な市民への説明を望む。
委員	広報42,000部とのことだが、世帯数は47,257世帯と聞いている。5,000件の差は何か。
市	<p>世帯分離をしているご家庭があるため。1つの家に、世代ごとに3世帯同居もある。</p> <p>広報については、町内会から配布数の報告があり、広報を配布している数が、42,000部。</p>

委員長	大口の使用者（事業所）など、民間企業への事前に説明に行くか。
市	事業所と市が、協定を結んでいる場合がある。会議の機会で案内を考えている。工業団地の連絡会等で、案内を検討している。
委員長	改定を「やりました」ではなく、伝わったか確認することが大切との意見もあった。白山市のメルマガかLINEで、市民アンケート機能もあったのでは。
委員	高齢者世帯は、デジタル系では伝わりにくい。
市	デジタル系だと、高齢者に伝わりにくいので、デジタルと紙の両方を使った周知を考えている。「お問い合わせください」といったことも載せる。
委員長	まちかど市民講座も活用するとあった。町会連合会等、各地区で申請すれば話に来てくれると周知したらよいと思う。
委員	議会の承認を得て、議決後に、市長への答申があつてからと思うが、来年度町会連合会理事会に説明に来られると思っている。 その時も、腰の低い対応で、負担をかけるということ、今後こんな案内をするということを伝えてほしい。 高齢者向けに老人会や、若いパパママが集うPTA連合会など、出向いて年齢層、ターゲット異なるので、広い世代に説明も重ねてほしい。
市	周知のイメージとして、他市の「上下水だより」説明
委員	参考にするということは、発行しないのか。
市	広報の紙面が取れない場合、発行を考えたが、紙面がとられる見込みができたので、広報に載せようかと思っている。 別途に配布するとなると、町内会のみなさんのご負担になるかと思う。資料の「上下水道だより」のP2～P5くらいの内容を考えている。
委員	「耐震化に取り組んでいる」という内容が大事なので、伝えてほしい。値上げだけでなく、取り組んでいるということを伝えてほしい。
委員	若い人は、広報をあまり見ていない。学校関係も別途配布だ。 別途資料作成して、見出しをわかりやすいものにして、配布してほしい。その方が目に留まって、周知の一端を担えると思う。 広報の中だと、いつものだと思って見ないままになることも考えられる。回覧では、一家で一人見ると隣に回してしまうので、全戸配布用に作成を。
委員	1枚配布物が増えても、負担は変わらないと思う。
市	【閉会のあいさつ】